



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月24日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ベリサーブ

コード番号 3724 URL <http://www.veriserve.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 新堀 義之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員

(氏名) 高橋 豊

TEL 03-5909-5700

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,214	△7.3	△23	—	△26	—	△35	—
25年3月期第1四半期	1,310	△4.0	16	—	9	27.9	△6	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △32百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △5百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△1,362.77	—
25年3月期第1四半期	△250.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	5,265	4,645	88.2	178,115.11
25年3月期	5,580	4,718	84.5	180,879.55

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 4,645百万円 25年3月期 4,718百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	1,000.00	—	1,500.00	2,500.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	1,000.00	—	15.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を100株に分割し、1単元の株式数を100株とする単元株式制度の採用を決議しております。平成26年3月期(予想)の期末の1株当たり配当金につきましては、株式分割を考慮した金額を記載しております。

なお、当該株式分割を考慮しない場合の年間配当額は、2,500円(第2四半期末:1,000円 期末:1,500円)となります。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,700	△1.6	80	△24.9	75	△29.3	△10	—	△3.83
通期	5,700	2.3	400	13.1	370	13.1	170	13.9	65.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を100株に分割し、1単元の株式数を100株とする単元株式制度の採用を決議しておりますが、当会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、第2四半期(累計)及び通期の1株当たり当期純利益を算定しております。

なお、当該株式分割を考慮しない場合の1株当たり当期純利益は、第2四半期(累計)が△383円38銭、通期が6,517円41銭となります。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	26,084 株	25年3月期	26,084 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	— 株	25年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	26,084 株	25年3月期1Q	26,084 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1)業績予想について

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績の前提条件その他の関連する事項につきましては、P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

(2)株式分割について

当社は、平成25年5月21日開催の取締役会及び平成25年6月21日開催の第12回定時株主総会において、株式の分割及び単元株制度の採用について決議し、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株を100株へ分割し、単元株式数を100株とすることとしております。これに伴う平成26年3月期の配当予想及び業績予想につきましては、該当項目をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
5. 補足情報	7
(1) 生産、受注及び販売の状況	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権によるデフレ脱却に向けた様々な経済・金融政策の期待感などから円高の是正や株高が進み、景気は緩やかに回復しつつあります。しかしながら実体経済への波及までには至っておらず、また欧州の債務問題や海外経済の減速懸念などの影響もあり、先行きが不透明な状況が続いております。

当社グループの主要顧客である製造業においては、生産や輸出の増加に伴い、一部の企業では持ち直しの傾向が見受けられました。一方、長引く不況の影響もあり、積極的な投資を控える動きも見られ、引き続き予算縮小や内製化を行う傾向が見受けられました。また、製造業ではより収益性を高めるため、これまで以上に国際分業を進め、最適な国での開発、生産、販売を一層進めることで、コスト削減を図っていくと考えられます。

こうした中、当社グループにおきましては、顧客のニーズに対応し、既存取引の維持・拡大に努めることで、業績拡大に注力するとともに、新規分野・新規顧客の開拓に努めてまいりました。

検証対象製品を分野別に見てみますと、カーナビゲーション・システムをはじめとしたIT・S関連につきましては、前第1四半期連結累計期間に比べて売上高が増加したものの、次期モデルへの端境期となっており、本格的な回復には至りませんでした。また、AV関連機器やモバイル通信分野においても同様に、依然として厳しい状況が続いております。一方、制御機器や産業機器といったその他の組込製品については、新規案件も寄与し、前第1四半期連結累計期間と同様の水準を確保いたしました。

当社グループでは、幅広い分野で検証業務を提供するため、検証技術者のコントロールを適宜行い、適材適所に配置してまいりました。また、全般的なコストの見直しにも努め、販売費及び一般管理費につきましては、前第1四半期連結累計期間に比べ2.9%減少いたしました。

以上のような結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,214,243千円（前年同四半期比7.3%減、95,787千円減）、営業損失は23,816千円（前年同四半期は営業利益16,494千円）、経常損失は26,597千円（前年同四半期は経常利益9,483千円）、四半期純損失は35,546千円（前年同四半期は四半期純損失6,530千円）となりました。

なお、サービス別の業績につきましては、後述の「5. 補足情報（1）生産、受注及び販売の状況」をご参照下さい。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況に関する分析

当第1四半期連結会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は次のとおりであります。

（資産の部）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産合計は、前連結会計年度末に比べ266,086千円減少し、4,719,180千円となりました。これは主に現金及び預金、売掛金が減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における固定資産合計は、前連結会計年度末に比べ48,895千円減少し、546,658千円となりました。これは主に投資有価証券及び関係会社株式が減少したことによるものであります。

以上の結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ314,982千円減少し、5,265,838千円となりました。

（負債の部）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債合計は、前連結会計年度末に比べ241,877千円減少し、448,711千円となりました。これは主に賞与引当金及び未払法人税等が減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における固定負債合計は、前連結会計年度末に比べ997千円減少し、171,172千円となりました。これは退職給付引当金が減少したことによるものであります。

以上の結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ242,874千円減少し、619,884千円となりました。

（純資産の部）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ72,107千円減少し、4,645,954千円となりました。これは主に配当金の支払及び四半期純損失の計上により利益剰余金が減少したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況に関する分析

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べて139,924千円減少し、3,739,696千円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、82,435千円の減少となりました。主に売上債権の回収により増加したものの、引当金の減少及び法人税等の支払により減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、22,532千円の減少となりました。これは主に無形固定資産の取得により減少したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払により、39,235千円の減少となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループを取り巻く環境は引き続き厳しい環境が続くものと想定されますが、現時点での業績につきましては概ね計画通りで推移しており、平成25年4月24日に公表いたしましたとおり、変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,879,621	3,739,696
受取手形及び売掛金	897,500	733,495
有価証券	—	28,000
仕掛品	29,029	13,503
前払費用	42,225	81,878
繰延税金資産	108,730	109,168
その他	28,159	13,437
流動資産合計	4,985,266	4,719,180
固定資産		
有形固定資産	63,148	59,526
無形固定資産	204,419	198,080
投資その他の資産		
投資有価証券	35,000	7,000
関係会社株式	78,032	68,452
繰延税金資産	67,496	66,897
敷金及び保証金	145,753	145,418
その他	1,703	1,283
投資その他の資産合計	327,985	289,051
固定資産合計	595,554	546,658
資産合計	5,580,821	5,265,838
負債の部		
流動負債		
買掛金	106,503	61,647
未払金	24,114	1,949
未払費用	109,186	126,538
未払法人税等	157,464	9,491
未払消費税等	43,347	41,957
預り金	32,206	80,757
賞与引当金	211,201	113,087
その他	6,565	13,282
流動負債合計	690,588	448,711
固定負債		
退職給付引当金	168,970	167,972
役員退職慰労引当金	3,200	3,200
固定負債合計	172,170	171,172
負債合計	862,758	619,884
純資産の部		
株主資本		
資本金	792,102	792,102
資本剰余金	775,852	775,852
利益剰余金	3,150,712	3,076,039
株主資本合計	4,718,667	4,643,994
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△605	1,959
その他の包括利益累計額合計	△605	1,959
純資産合計	4,718,062	4,645,954
負債純資産合計	5,580,821	5,265,838

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	1,310,031	1,214,243
売上原価	942,609	897,346
売上総利益	367,421	316,896
販売費及び一般管理費	350,926	340,713
営業利益又は営業損失(△)	16,494	△23,816
営業外収益		
受取利息	593	377
助成金収入	—	5,453
その他	214	993
営業外収益合計	807	6,824
営業外費用		
為替差損	3,348	—
持分法による投資損失	4,470	9,580
その他	—	25
営業外費用合計	7,818	9,605
経常利益又は経常損失(△)	9,483	△26,597
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	9,483	△26,597
法人税、住民税及び事業税	6,541	8,787
法人税等調整額	9,472	161
法人税等合計	16,013	8,948
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△6,530	△35,546
少数株主利益	—	—
四半期純損失(△)	△6,530	△35,546
少数株主利益	—	—
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△6,530	△35,546
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	1,505	2,564
その他の包括利益合計	1,505	2,564
四半期包括利益	△5,025	△32,981
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△5,025	△32,981
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	9,483	△26,597
減価償却費	17,632	16,989
引当金の増減額(△は減少)	△42,755	△99,365
受取利息	△593	△377
助成金収入	—	△5,453
持分法による投資損益(△は益)	4,470	9,580
売上債権の増減額(△は増加)	153,885	164,645
たな卸資産の増減額(△は増加)	△12,327	15,526
仕入債務の増減額(△は減少)	4,890	△44,900
前払費用の増減額(△は増加)	△29,551	△39,590
未払費用の増減額(△は減少)	19,707	16,945
未払消費税等の増減額(△は減少)	3,229	△2,212
その他	38,116	58,352
小計	166,188	63,541
利息及び配当金の受取額	597	417
助成金の受取額	—	5,453
法人税等の支払額	△27,538	△151,848
営業活動によるキャッシュ・フロー	139,248	△82,435
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,468	—
無形固定資産の取得による支出	△50,336	△23,193
敷金及び保証金の回収による収入	1,057	964
敷金及び保証金の差入による支出	△1,020	△823
従業員に対する貸付金の回収による収入	743	519
投資活動によるキャッシュ・フロー	△51,024	△22,532
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△39,180	△39,235
財務活動によるキャッシュ・フロー	△39,180	△39,235
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,892	4,279
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	47,150	△139,924
現金及び現金同等物の期首残高	3,704,724	3,879,621
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,751,875	3,739,696

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、システム検証事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

5. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当社グループの提供している事業はシステム検証サービス業でありますので、事業上の特性から生産実績を示すことは困難であるため記載しておりません。

②受注実績

当第1四半期連結累計期間の受注実績をサービス別に示すと、次のとおりであります。

サービス別	受注高 (千円)	前年同四半期比		
		(%)	受注残高 (千円)	(%)
開発支援検証サービス	1,200,319	8.4	819,460	10.8
認定支援サービス	2,899	△57.3	—	—
検証情報サービス	37,053	277.3	46,977	142.0
製品検証サービス計	1,240,271	10.3	866,437	13.7
セキュリティ検証サービス	18,840	△8.3	14,930	566.5
その他のサービス	17,759	△32.9	12,320	△23.1
合 計	1,276,871	9.0	893,687	14.6

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

当第1四半期連結累計期間の販売実績をサービス別に示すと、次のとおりであります。

サービス別	販売高 (千円)	前年同四半期比 (%)
開発支援検証サービス	1,152,326	△7.0
認定支援サービス	2,899	△29.3
検証情報サービス	27,398	55.5
製品検証サービス計	1,182,623	△6.2
セキュリティ検証サービス	16,960	△45.6
その他のサービス	14,659	△15.8
合 計	1,214,243	△7.3

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(注) 2. 前第1四半期連結累計期間及び当第1四半期連結累計期間における主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間	
	金額 (千円)	割合 (%)	金額 (千円)	割合 (%)
ソニー株式会社	187,644	14.3	174,552	14.4
株式会社デンソー	151,129	11.5	173,792	14.3
パイオニア株式会社	158,402	12.1	144,916	11.9